

まちが元気になる処方箋

アール館長がゲストと共に文化によるまちづくりについて話し合う座談会



これからの公共劇場はどのような役割を地域社会から求められるのか、社会のシステムが抱えるさまざまな課題も視野に入れながら、市民と共に議論を深めます。



もり あいね
ゲスト 森 合音

四国こどもとおとなの医療センター
ホスピタルアートディレクター
NPO アーツプロジェクト代表



ひらた
ゲスト 平田 オリザ

劇作家 演出家
兵庫県公立大学法人
芸術文化観光専門職大学
学長



かほし よしろう
ホスト 箆橋 義朗

可児市文化創造センター ala
館長



モデレーター：栗田康弘（可児文化創造センター ala プログラムディレクター）

文化芸術を活かした“つながりの処方箋”で 誰も取りこぼさない地域社会をつくる

- はじめに「ala まち元気プラットフォーム」の構築に向けて
- 事例紹介『三年目を迎える豊岡演劇祭・芸術文化観光専門職大学』
『医療とアート“こどもとおとなの医療センター”の試みの舞台裏』
- 座談会・質疑応答「教育・観光・医療 文化芸術を活かした多世代交流から生まれる《地域》の活力」



2023年
7月28日金 開演 18:30（開場 18:00）

可児市文化創造センター ala 映像シアター

入場料 500円 / 全席指定 発売日 6月3日土 ※電話予約は翌4日 9時から

チケット取り扱い

可児市文化創造センター・インフォメーション

Tel.0574-60-3050

9:00～19:00 / 火曜休館、祝日の場合は翌平日休み



インターネット予約対象 WEBページ
● 未就学児入場不可

お問い合わせ

可児市文化創造センター ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

TEL.0574-60-3311（9:00～22:30）

火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み



主催 公益財団法人可児市文化芸術振興財団



文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

アールは全国のトップレベルの劇場として「劇場音楽堂等機能強化総合支援」（全国12施設）に採択されています。